

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 5 区分
 【発行日】平成28年8月12日 (2016.8.12)

【公表番号】特表2015-530299(P2015-530299A)
 【公表日】平成27年10月15日 (2015.10.15)
 【年通号数】公開・登録公報2015-064
 【出願番号】特願2015-518540(P2015-518540)
 【国際特許分類】

B 6 0 R 13/10 (2006.01)
G 0 9 F 7/00 (2006.01)
G 0 9 F 7/16 (2006.01)
B 3 2 B 7/02 (2006.01)
B 3 2 B 27/18 (2006.01)

【 F I 】

B 6 0 R 13/10
 G 0 9 F 7/00 D
 G 0 9 F 7/16 D
 G 0 9 F 7/16 N
 B 3 2 B 7/02 1 0 3
 B 3 2 B 27/18 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成28年6月20日 (2016.6.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 1 4 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 1 4 0 】

産業上の利用可能性

本発明は、好ましくは、偽造防止、可読性の向上などの、目的のためにマーキング層を必要とする種々のナンバープレートに適用可能である。本発明の実施態様の一部を以下の項目 [1] - [3 0] に記載する。

[1]

ナンバープレート用シートであって、
セシウムタングステン酸化物粒子及びバインダを含むマーキング層を備えるナンバープレート用シート。

[2]

ナンバープレート用シートであって、基材を更に備え、
前記基材が、再帰反射性及び非再帰反射性のうちの 1 つである、項目 1 に記載のナンバープレート用シート。

[3]

前記再帰反射性基材が、ビーズ状シーティング及びプリズム状シーティングのうちの 1 つを含む、項目 2 に記載のナンバープレート用シート。

[4]

前記マーキング層が、前記基材の少なくとも一部分上に配置される、項目 1 に記載のナンバープレート用シート。

[5]

赤外線吸収層、調色層、及び遮蔽層のうちの少なくとも 1 つを更に備える、項目 1 に記

載のナンバープレート用シート。

[6]

前記基材が、少なくとも30%及び400%未満の伸びを有する、項目2～5のいずれか一項に記載のナンバープレート用シート。

[7]

赤外線に対して透過性な印刷層を更に備える、項目1～6のいずれか一項に記載のナンバープレート用シート。

[8]

前記マーキング層が、前記調色層によって少なくとも部分的に囲まれた、項目5～7のいずれか一項に記載のナンバープレート用シート。

[9]

前記調色層が、赤外線に対して透過性であり、前記調色層と前記マーキング層との間の色差 $E^*a b$ が、0及び10未満の間である、項目5～8のいずれか一項に記載のナンバープレート。

[1 0]

前記バインダが、ポリウレタン、(メタ)アクリル、エポキシ、ポリ塩化ビニル、塩化ビニル-酢酸ビニルコポリマー、ポリアミド、及びポリエステルからなる群から選択される少なくとも1つのポリマーを含む、項目1～9のいずれか一項に記載のナンバープレート用シート。

[1 1]

前記ナンバープレート用シートの厚みが、少なくとも20 μm 及び500 μm 未満である、項目1～10のいずれか一項に記載のナンバープレート用シート。

[1 2]

項目1～11のいずれか一項に記載のナンバープレート用シートを備え、ベースプレートに更に備えるナンバープレート用積層体であって、前記ナンバープレート用シートが、前記ベースプレートの少なくとも一部分上に配置される、ナンバープレート用積層体。

[1 3]

前記ベースプレートが、金属シート又は樹脂シートを含む、項目12に記載のナンバープレート用積層体。

[1 4]

前記ベースプレートと前記ナンバープレート用シートとの間の接着強度が、少なくとも5 N / 25 mmである、項目12又は項目13に記載のナンバープレート用積層体。

[1 5]

前記接着強度が、35 N / 25 mm未満である、項目14に記載のナンバープレート用積層体。

[1 6]

項目12～15のいずれか一項に記載のナンバープレート用積層体によって形成される、ナンバープレート。

[1 7]

エンボス部分、デボス部分、又はこれらの組み合わせのうちの少なくとも1つを更に含む、項目16に記載のナンバープレート。

[1 8]

ナンバープレート用シートであって、
基材と、

マーキング層と、

調色層と、を備え、

前記調色層が前記マーキング層の少なくとも一部分上に配置される、ナンバープレート用シート。

[1 9]

前記マーキング層が、セシウムタングステン酸化物粒子を含む、項目18に記載のナン

ナンバープレート用シート。

[2 0]

前記基材が、再帰反射性又は非反射性である、項目 1 8 に記載のナンバープレート用シート。

[2 1]

前記再帰反射性基材が、プリズム状シーティング又はビーズ状シーティングである、項目 2 0 に記載のナンバープレート用シート。

[2 2]

赤外線吸収層を更に備える、項目 1 8 ~ 2 1 のいずれか一項に記載のナンバープレート用シート。

[2 3]

前記赤外線吸収層が、セシウムタングステン酸化物粒子を含む、項目 2 2 に記載のナンバープレート用シート。

[2 4]

遮蔽層及び印刷層のうちの少なくとも 1 つを更に備える、項目 1 8 ~ 2 3 のいずれか一項に記載のナンバープレート。

[2 5]

項目 1 8 ~ 2 4 のいずれか一項に記載のナンバープレート用シートと、ベースプレートと、を備えるナンバープレート用積層体。

[2 6]

前記マーキング層が、前記ベースプレートの少なくとも一部分上に配置される、項目 2 5 に記載のナンバープレート用積層体。

[2 7]

第 1 の接着層を更に備える、項目 1 8 ~ 2 6 のいずれか一項に記載のナンバープレート用積層体。

[2 8]

前記第 1 の接着層が、前記ナンバープレート用シートを前記ベースプレートに固着する、項目 2 7 に記載のナンバープレート用積層体。

[2 9]

項目 1 8 ~ 2 8 のいずれか一項に記載のナンバープレート用積層体を備えるナンバープレート。

[3 0]

エンボス部分、デボス部分、印刷された情報、及びこれらの組み合わせのうちの少なくとも 1 つを更に含む、項目 2 9 に記載のナンバープレート。

【**手続補正 2**】

【**補正対象書類名**】特許請求の範囲

【**補正対象項目名**】全文

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【**特許請求の範囲**】

【**請求項 1**】

ナンバープレート用シートであって、
セシウムタングステン酸化物粒子及びバインダを含むマーキング層を備えるナンバープレート用シート。

【**請求項 2**】

赤外線吸収層、印刷層、調色層、及び遮蔽層のうちの少なくとも 1 つを更に備える、請求項 1 に記載のナンバープレート用シート。

【**請求項 3**】

ナンバープレート用シートであって、
基材と、

マーキング層と、
調色層と、を備え、
前記調色層が前記マーキング層の少なくとも一部分上に配置される、ナンバープレート
用シート。